

令和6年度 学校評価アンケート集計結果

評価の数値について・・・＜4. よくできている 3. おおむねできている 2. あまり十分ではない 1. 改善を要する＞
それぞれの設問でお答えいただいた人数に対して、+の評価である4と3の割合をパーセントで算出しています。

	評 価 内 容	児 童	保 護 者	学 校 職 員
本校では「進んで学習し、考えを伸ばす子」をめざす児童像に掲げ、基礎的・基本的な学力の定着に向けて取り組んでいます。ご家庭からみたお子様の様子についてうかがいます。				
1	お子様は、なんでだろうと考えながら勉強をしていますか。	90.5	65.8	75.0
2	お子様は、わからなかったことを自分で調べようとしていますか。	74.5	53.4	62.5
3	お子様は、自分の考えを話したり書いたりしていますか。	77.4	64.4	100
4	お子様は、学校で勉強した内容について、よくわかっていますか。	87.6	72.6	75.0
5	お子様は、進んで家庭学習（宿題や自主学習）に取り組んでいますか。	74.5	69.8	75.0
本校では「心豊かで思いやりのある子」を目指す児童像に掲げ、子どもたちの「思いやりの心」を培う教育活動に力を注いでいます。ご家庭からみたお子様の様子についてうかがいます。				
6	お子様は、花や生き物などを大切に育てていますか。	93.4	82.1	100
7	お子様は、読書をしていますか。	77.4	54.8	75.0
8	お子様は、友達となかよくしていますか。	96.4	95.9	100
9	お子様は、自分から進んであいさつをしていますか。	90.5	83.6	62.5
10	お子様は、困っている人にやさしくしたり助けたりしたいと思っていますか。	96.4	90.4	100
本校では「健康でがんばる子」を目指す児童像に掲げ、子どもたちの心と体の健康を重視して、たくましい子の育成に努めています。ご家庭からみたお子様の様子についてうかがいます。				
11	お子様は、好き嫌いをしないで食べていますか。	74.5	63.0	75.0
12	お子様は、きまりを守ることやめあてに向かって頑張ることができますか。	90.5	78.1	100
13	お子様は、進んで外に出て運動をしていますか。	83.2	68.5	100
本校では「開かれた学校づくり」を積極的に推進するとともに、親しみやすい学校になるよう教職員が一致協力して努力しています。				
14	学校は、きれいになっていますか。		95.8	100
15	学校に行きやすい雰囲気になっていると感じられますか。		97.3	100
16	学校の教育方針や活動の様子などが、学校便りや学年便り・学級通信などからわかりますか。		91.8	100
17	学校は、保護者の要望などを教育活動に反映させていますか。		93.1	87.5
18	授業参観や懇談会は適切にもたれていますか。		94.5	87.5
19	学校は、子どもたちの安全や事故防止のための配慮がなされていますか。		89.0	100
20	学校には、地域や学校の特色を生かした自慢できる教育活動や行事がありますか。		93.2	100

＜保護者の自由記述から要約して抜粋（なるべく原文を掲載しています）＞

※担任への個人的なお礼の言葉や、各学級の経営方針や指導支援方法に関することは掲載していません。

- 児童数が少ないから仕方ないですが、朝の保護者の旗振りの回数が多いです。（2ヶ月に1回）仕事をしているのでなかなか厳しいのと、強制ではないと言われているが、絶対に行かなくてはならない空気になってしまっているのが事実です。
- 水泳の見学会を実行して頂きましてありがとうございました。普段の授業参加では見られない、子供たちの楽しそうな姿が見られてとても貴重な時間になりました。
- 交通安全ルール（自転車ルールも含めて）をコンスタントに確認する場を設けてほしいです。登下校の様子を見てみると、特に低学年はお友達と夢中になってヒヤッとする場面に何度か出くわしました。ウォッチャーさんがもっと増えてくれるとありがたいです。
- 子供が挨拶をしても、機嫌の悪い時は挨拶を返さない先生がいるとのこと。それが本当であれば、源小の伝統が崩れてしまいますし残念なことです。
- 子供から学校での話を聞く中で、担任以外の先生方からも、明るく笑顔で適切な声かけを受けていると感じます。その声かけを素直に受け取って、自分なりに考え、向上心を持って行動しようとする姿も有り、嬉しく思っています。いつもありがとうございます。

たくさんのご意見をいただきありがとうございます。

児童の様子や教職員の取組について温かいお言葉に励まされると同時に学校教育活動に関わる多くの視点からのご指摘を受け、学校全体で改善に向けて検討と実行を始める必要性を強く感じています。

本校のめざす児童像である『心豊かで思いやりのある子』『進んで学習し考えを伸ばす子』『健康でがんばる子』の具現化のための項目について、それぞれの観点において、保護者の回答は昨年度と同じ又はそれよりも上回る結果であったのに対し、児童の回答は昨年度よりも下回っている項目が見られました。『進んで学習し考えを伸ばす子』では、「主体的な学習」について、児童・保護者ともに前年度よりも高いポイントになりました。本校では国語を中心に研究をすすめ、児童が主体的に課題に取り組んだり考え深めたりした成果が表れていると感じています。加えてギガタブを活用した学習を推進しているところですが、まだまだ活用の余地があると考えます。ギガタブを活用してドリルパーク等の個別学習を進めたり、授業での調べ学習や表現する力をつけたりしながら主体的に学習する力を養います。

『健康でがんばる子』においては、「めあてに向かってがんばる」ことに課題が見られました。「めあて」の立て方に気を付けて今後指導にあたっていきます。進んで外に出て運動をしていることに関しては、鉄棒やマラソン週間において児童は意欲的に取り組む姿や業間や昼休みも外遊びにいそしむ姿が見られます。引き続き「健康でがんばる子」の育成を目指して、生涯にわたって運動に取り組む素養を育てていきます。

小規模校で限られた人間関係になってしまいますが、学校行事や縦割り活動を通して、より良い人間関係の構築を目指していきます。また、様々な悩みや不安を抱えている子供たちに寄り添い、今後も相談体制を整え見守りや声掛けを行っていきます。

交通安全についてのご意見を頂戴しました。学校だよりや地域の回覧板を活用し、SWの募集を行っていますが、SWの登録は減っています。加えて、宅地開発に伴い裏門を使用する児童が少しずつ増えてきました。土木事務所と連携し裏門からグリーンベルトの工事を本年度実施していただきました。地域の方々のご協力をいただきながらSWの登録者増に向けて引き続き動いて参ります。機会あるごとに交通ルールの確認、安全教育を今まで以上に進めていきます。

子供たちが源小学校で出会う様々な人とののかかわりを大切にしながら、学校という場だからこそ学びを深めつつ、安心して過ごすことができるよう、職員一同力を合わせて取り組んでいきます。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

今後も児童を中心としたよりよい方法を考え、子供たちや保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら教育活動を進めてまいりたいと存じます。

この評価をもとにして、子供たちにとってよりよい学校にしていきたいと思います。

千葉市立源小学校 校長 大川修一